

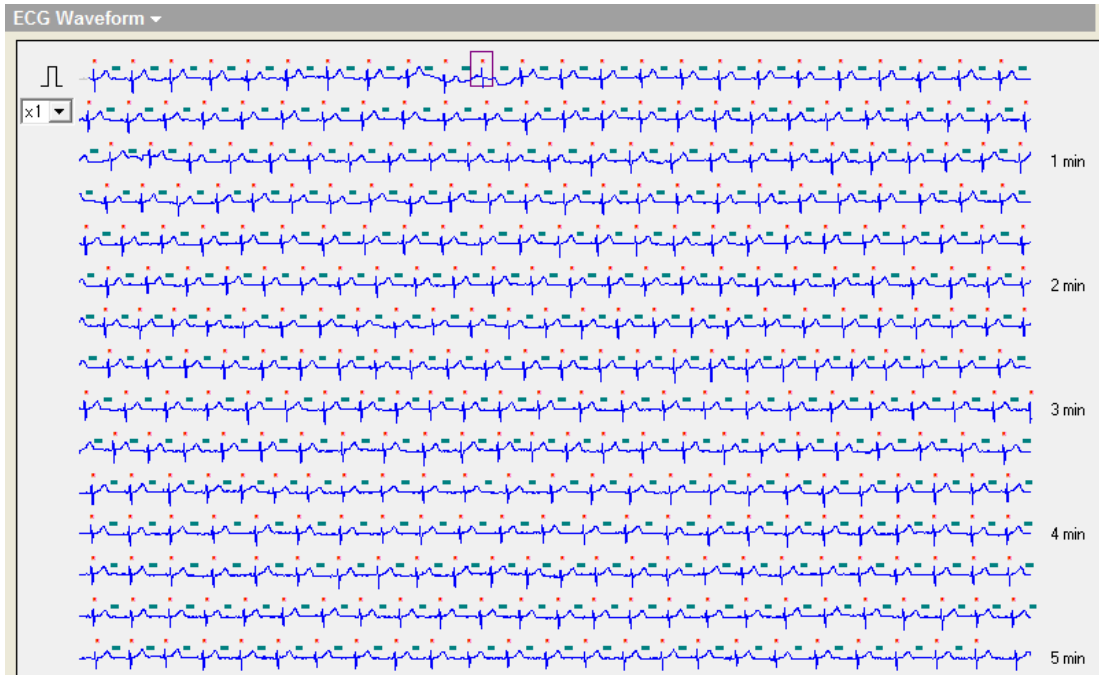
チェック・マイハート(CMH)解析範囲指定について

※CMHのソフトウェアは心拍変動解析したい時間帯を自由に指定できます。

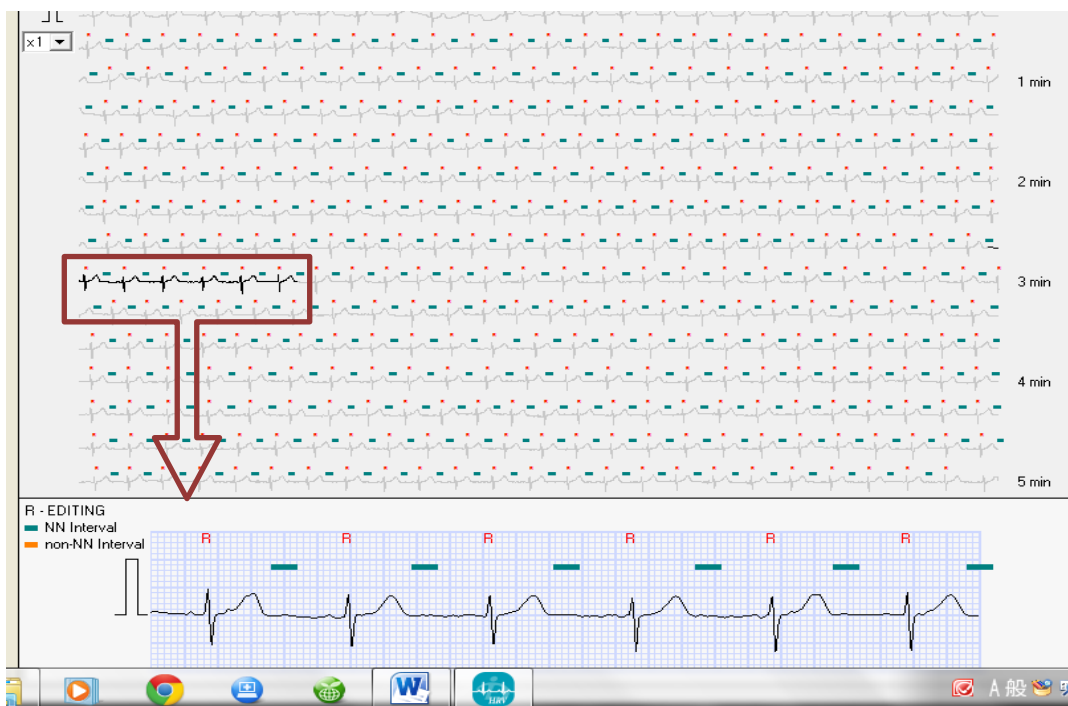
【操作手順】

① 心電図画面で心拍変動解析したい範囲を指定します。

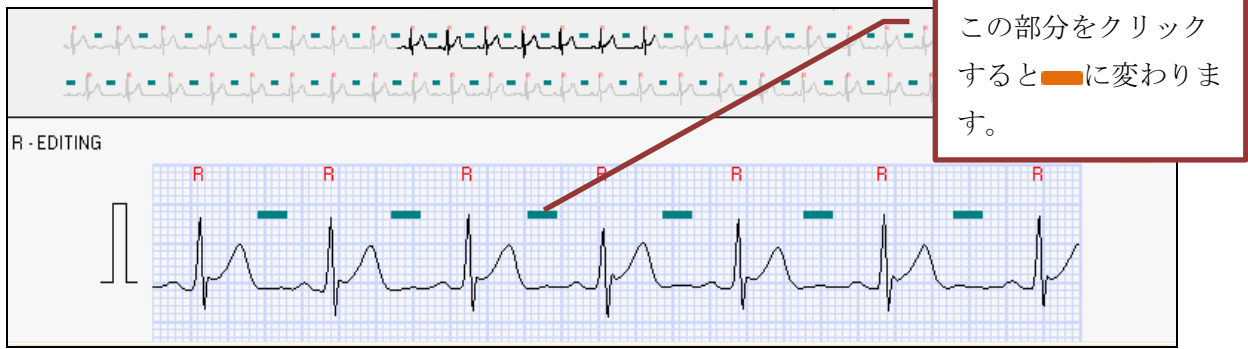
解析に採用される R-R 間隔はグリーンバー (■) で、不採用の R-R 間隔はオレンジバー (■) で表示されます。下図は全ての R-R 間隔が指定されています。



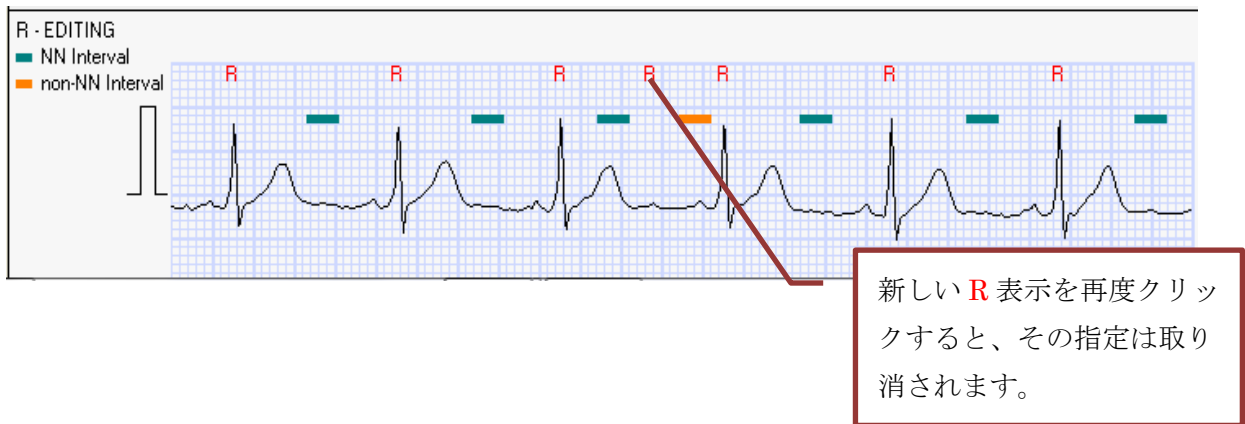
② 範囲を編集したい箇所を W クリックすると、その前後 2.5 秒間の心電図が下部に拡大表示されます。



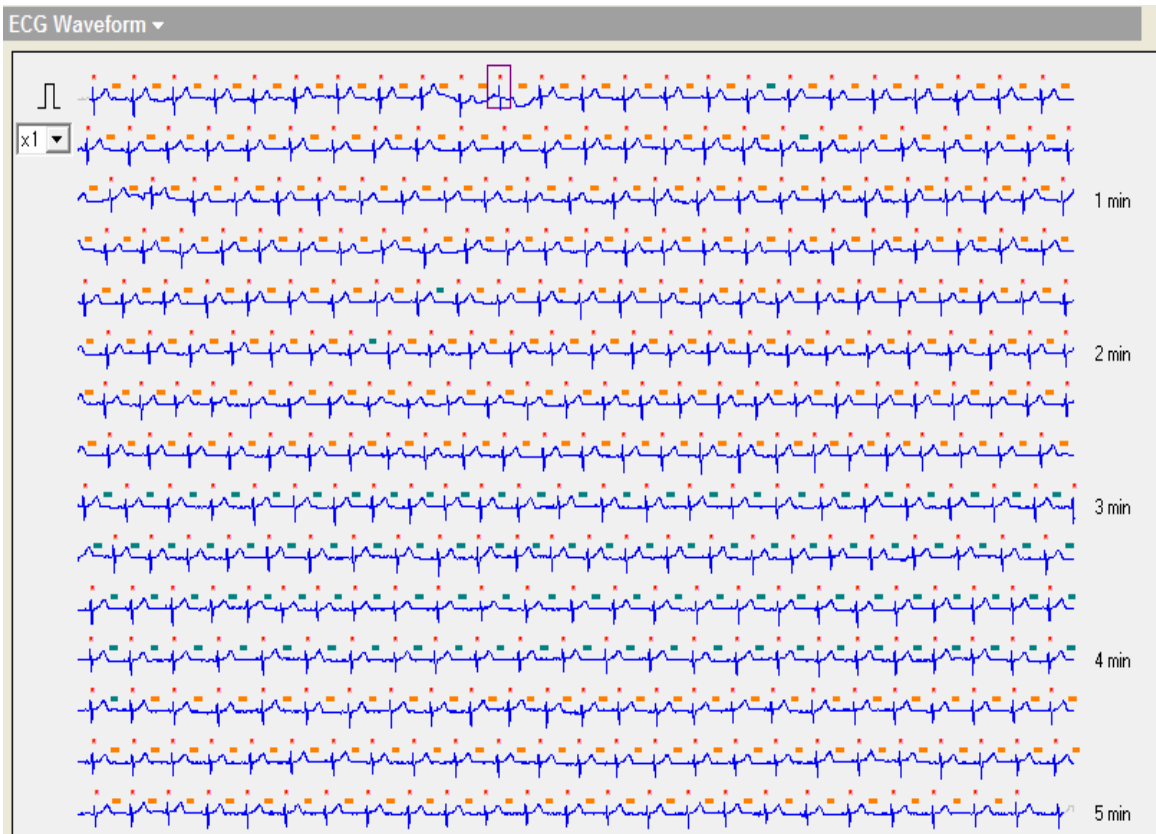
③ 拡大表示された R-R 間隔のバーをクリックすると色が変わります。



注意 バーを外してクリックすると、R波の場所として指定されてしまいます。

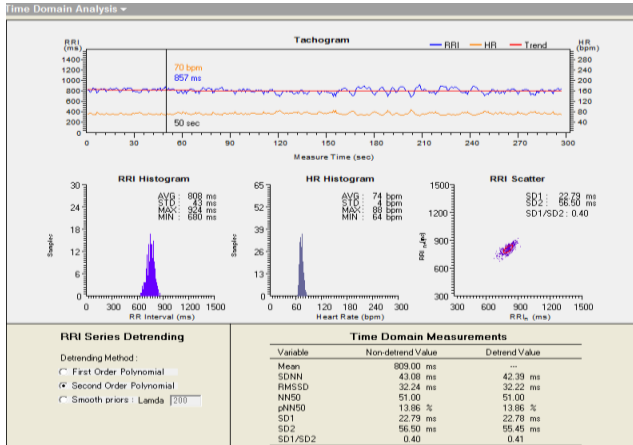


④ この編集操作を繰り返して、解析したい範囲を 2min40sec~4min に指定しています。

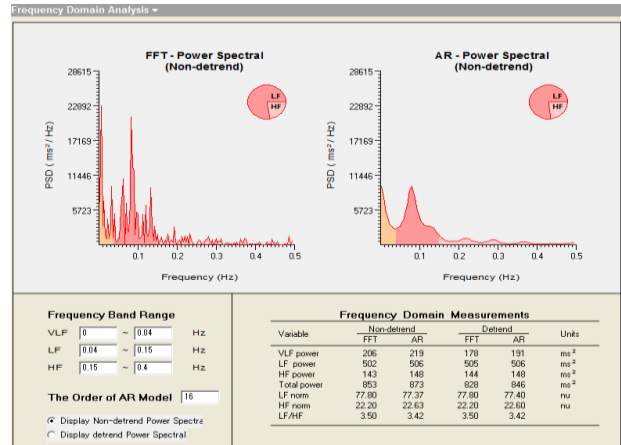


【全体の解析結果(0min~5min)】

時系列解析画面

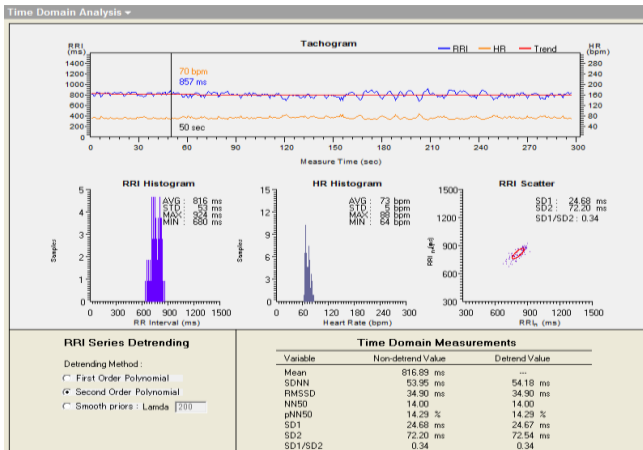


周波数解析画面

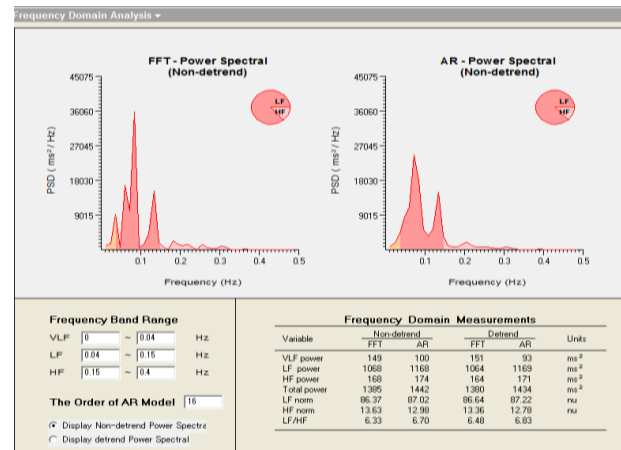


【指定後の解析結果(2min40sec~4min)】

時系列解析画面

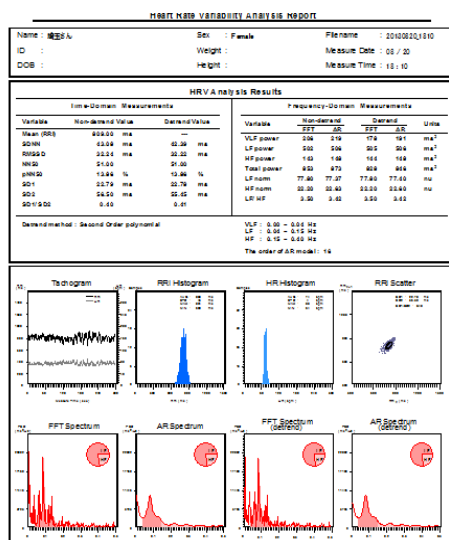


周波数解析画面

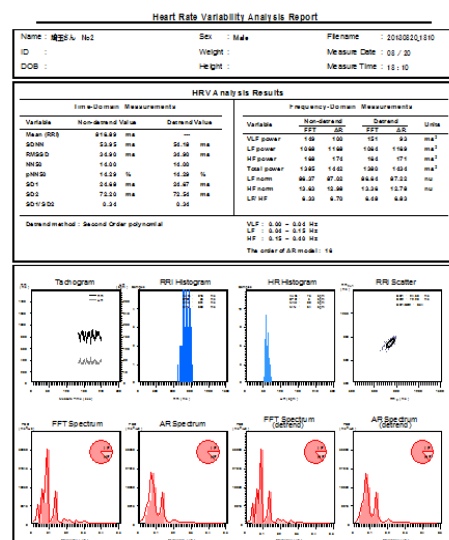


《出力表示の比較》

全体の解析結果(0min~5min)



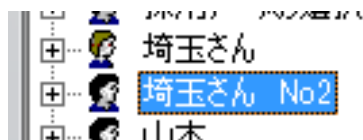
指定後の解析結果(2min40sec~4min)



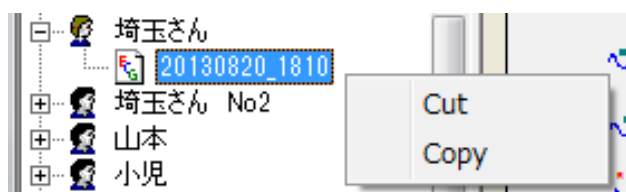
注意 データは指定変更された状態で保存されます。(変更前の状態は無くなります)
変更前の状態を保存しておく方法の一例をご紹介します。

【「埼玉さん」のファイルにあるデータを「埼玉さん No2」に Cope する場合】

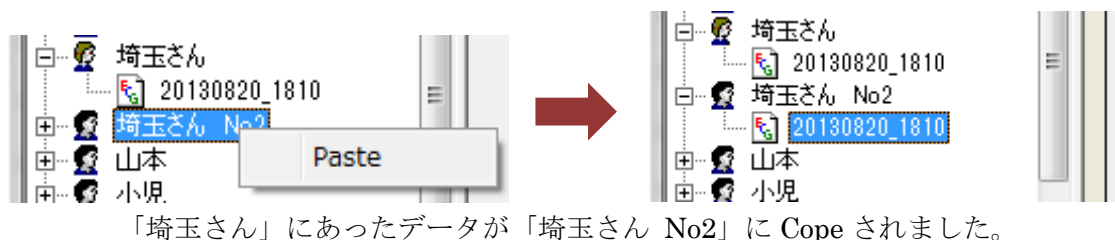
- 1, 新規に Cope 先のファイルを作成する。(「埼玉さん No2」の作成)



- 2, データの見出しを右クリックして「Copy」を選択。
「Cut」を選択すると、元の場所(埼玉さん)のデータが Paste と同時に無くなります。



- 3, 新しく作成したファイルの見出しを右クリック → 「Paste」を左クリック → データが Cope されます。



- 4, Cope されたデータを前述の方法で編集する。
編集前の状態が「埼玉さん」のファイルに残すことができます。

以上